

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

平成28年度第2回 理事会 議事録

開催日時：平成 28 年 4 月 13 日（水曜日）13：00-15：30

開催場所：幕張メッセ国際会議場 1F 104

出席した理事：持田 譲治（理事長）、田口 敏彦（副理事長）、紺野 慎一（専務理事）、吉田 宗人（専務理事）小森 博達（常務理事）、山崎 正志（常務理事）、井口 哲弘、岩崎 幹季、竹下 克志、根尾 昌志、橋本 友幸、長谷川 徹、波呂 浩孝、平林 茂、平泉 裕、松山 幸弘

出席した監事：小西 宏昭（監事）、松永 俊二（監事）

以上、理事 16 名、監事 2 名

審議・決議事項

1．日本脊椎脊髄病学会雑誌バックナンバーのオンライン組み入れに関して

事務局にて 1 巻から 14 巻までと 25 年記念誌号の CD-R にしたデータ（大日本印刷作成のデータ）が発見されたため、1 巻からの取り込みが可能となったこと、また CBR 社より前回から約 50 万円程度値下げした見積が提出されたことを報告し承認された。

2．3 月分会員審査

3 月の入退会審査について、委員会で審査したところ全員問題なかったとして理事会の決議を求めた。一同検討の結果、委員会審査の結果どおり入退会が承認された。

3．その他

田口副理事長が、指導医の更新認定証について前回の更新 時には「初回認定日」と「認定期限」が書かれていたが、今回は初回認定日の記載なく「今回の認定日（2016 年 4 月 1 日）」と「認定期限」になっていたのは問題ではないかと提起した。

橋本理事が、今後専門医の件に指導医の更新回数が絡むことなどもあり、委員会でのこれからの検討も重ねていく必要があると考えたと発言した。

持田理事長が、理事会ではこの認定証の記載方法を認め、これからよりよい方法があれば検討してほしいとまとめた。

審議・報告事項

1．プロジェクト研究費および大阪大学との契約の件

遂行中の慢性腰痛のプロジェクト研究について、大阪大学の田倉先生のもとへ置かれていた

事務局を、大阪大学整形外科に移すことを提案し承認された。

2. 脊椎脊髄外科専門医について 作業部会報告等

専門医作業部会の議事録を提示し説明した。

2. クリニカルフェロー施設選定の件

前回の理事会の事前審議（Eメール上の理事会にて）ですでに承認を得ているとしながら、承認された31施設を紹介した。

4. その他

・新技術検証委員会からの報告

岩崎理事が、新技術・新規医療機器関連の研修会開催について、学会として新技術のセミナーのあり方について企業側に申し入れを行いたいとして、委員会で作成した文案を提示した。

・評議員会について

小森理事が、本日16時からの評議員会の流れを説明した。全体の説明の中で発言のある委員会以外は、委員会報告にて説明をすること等が確認された。

・英文誌の表紙について

平林理事が、今朝開催された英文誌編集委員会において英文誌の表紙案が数パターン検討されたため次の評議員会で手上げ方式で投票してもらいたいと発言したが、持田理事長が理事会決定でよいと評議員会での審議は行わないと回答した。

・委員の継続について

持田理事長が、現理事会は今回が最後の開催となり、委員会についても5月の日整会総会で新たな体制が確定し7月の骨軟部腫瘍学術集会で新委員会初の会議開催が予定されているが、継続性も重要であることから、委員会のコアメンバーはアドバイザーなどの役割としても委員会に参加したほうがよいと意見を述べた。

以上

平成28年4月13日

一般社団法人日本脊椎脊髄病学会

議長 理事長 持田 讓 治

監事 小西 宏 昭

監事 松永 俊 二